

SDGsの推進で、 (持続可能な開発目標) 中野の明日をつくる!

SDGs(持続可能な開発目標)の推進

中野区でも公明党の推進で、昨年度策定された中野区基本構想・基本計画で、「誰一人取り残さない」という考え方や協働・協創の推進など、SDGsの理念が反映され、各政策についてSDGsの17のゴールとの関連付けが行われました。

今年度は、各事業の本格的な実施のスタートであり、その中でSDGsの推進を図ってまいります。

持続可能は開発目標とは、言い換えれば「将来にわたって、暮らし続けていけるように世界をよくしていくための目標」です。

中野区でのSDGsの取り組みはまだ主に環境対策が多い状況ですが、SDGs推進は単なる目標の達成ではありません。あらゆる課題が複合的につながっていることを理解し、「誰一人取り残さない」という理念のもと、真の解決を見出すことです。

行政、企業、地域、家庭などあらゆるケースでSDGsの理念、手法を活かして未来をつくっていく中野区を目指していきます。



「中野区基本計画でのSDGs関連表記」



第二中学校1組のSDGsショップに参加

プチ活動報告

SDGsアドバイザーになりました

～ファイナンシャルプランナーにも～

一般社団法人SDGs大学にアドバイザーとして登録されました。

SDGsアドバイザーとは、一人でも多くのSDGs理解者を育成し、地球をまもる仲間の輪を広げ、SDGs目標の達成を目指す資格です。

中野区でのSDGs推進のために、様々な機会を通じて啓蒙活動を行い、中野区の持続可能な未来のため、SDGs正しく学び、伝え、実践し、ネットワークをつくっていきます。

まったく関連がありませんが、ファイナンシャルプランナーAFPにもなりました。

ファイナンシャルプランナーとは、住宅ローン・保険・年金・税制・相続などの幅広い金融知識で、相談者の理想のライフプラン実現に向けてお手伝いする「お金」の専門家です。区民のみなさまからの相談に役立つことをたくさん学ばせていただきました。

今後は、この資格・知識を活かし、さらに相談のサポートができるようにしていきます。



き む ら こう いち
木村 広一

NEWS

Vol.28 2022年 第2号



発行元 中野区公明党議員団
住 所 東京都中野区中野 4-8-1
電 話 03-3228-8875
メールアドレス
kwame0801@gmail.com

高校生3年生まで医療費無償化、所得制限なしへ前進



2023年度中に予定している、18歳（高校3年生）までの医療費無償化は所得制限を設けない。中野区は3月28日、実施に向けた検討を進めることを明らかにしました。これは中野区公明党議員団の緊急要望を受けた対応です。

2月3日、酒井中野区長に対し、「18歳以下の子ども全員が恩恵を受けられるよう、所得制限は設けるべきではない」と要請していました（写真）。

子ども医療費助成は、中野区公明党議員団が多くの子育て世帯から要望を受け、一貫してリードしてきた子育て支援の柱。18歳（高校3年生）までの医療費無償化は、都議会公明党の推進で実現する見通しですが、さらに所得制限を設けない場合、中野区は追加の財源が必要になります。

中野区公明党議員団は今後も、実現に向けてしっかり取り組んでいきます。

2022年度予算に公明党の提案・推進が多く盛り込まれました

2022年度中野区予算に公明党議員団が提案、推進した事業が多く盛り込まれました。

コロナ対策、公園の再整備・ルール見直し、認知症予防の無料検診、食品ロス推進、不妊治療の保険適用拡大など、詳細は2面、3面をご覧ください。その他も実現できるよう、引き続き取り組んでまいります。

「ためになる情報、を届けます！」
動画配信サイト「ナカコメ」スタート!

中野区公明党議員団では、中野区の皆さまに「ためになる情報、を分かりやすく伝える動画配信サイト「ナカコメ」を始めました。ご視聴とチャンネル登録、そして「いいね!」をお願いします!

NAKA × KOME

ナカコメはこちら

身近な問題から区政全般の問題までご意見ご要望をお寄せください

木村 広一

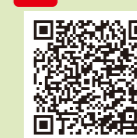
検索



【木村広一 プロフィール】

- 1970年8月1日生まれ 51歳 青森県出身
- 創価大学法学研究科博士前期課程修了(法学修士)
- 国立ガーナ大学留学、専門商社勤務時上海駐在
- 中野区議会議会運営委員会委員長 ●建設委員会
- 危機管理・感染症対策調査特別委員会
- 交通安全協議会
- 中野区公明党議員団副幹事長
- 公明党中野総支部区民運動部長
- 旧桃園小学校PTA副会長 ●青少年育成弥生地区委員会
- 〈資格・技能〉防災士、ファイナンシャルプランナー AFP、SDGsアドバイザー、認知症ライフパートナー

ホームページ



facebook



LINE



twitter

